

● 「基本から学ぶ電子物性」(初版1刷) 正誤表 ●

p.36	3行目と4行目	誤	+Zeクーロン
		正	+Zqクーロン
p.36	5行目	誤	式(3.12)
		正	式(3.10)
p.52	8行目	誤	加速電圧 $V=150\text{kV}$ の場合, 電子派の波長 λ_e は $\lambda_e=1.0\text{\AA}(=10^{-10}\text{m})$ となり, 原子の大きさとほぼ同じ波長となる. 超高圧電子顕微鏡では, 高解像で原子の配列を観察することが可能である.
		正	加速電圧 V とともに短くなる. たとえば, 加速電圧 $V=10\text{kV}$ の場合, 電子波の波長 λ_e は $\lambda_e=0.0012\text{nm}$ となり, 光よりはるかに短い波長を持つ波と考えられ, 光学顕微鏡では見分けることが不可能な対象を観察することが可能となる.
	19行目	誤	$k=0, \pm 2\pi/a, \pm 4\pi/a, \dots$ となるとき, ω は0となり, 波は結晶中を伝わらない.
		正	また, $k=\pm \pi/a, \pm 3\pi/a, \dots$ となるとき, 群速度は0となり, 波は結晶中を伝わらない.
p.78	21行目	誤	式(6.10)の周期的境界条件から $e^{ikx}=1$ がなりたち,
		正	式(6.10)の周期的境界条件から $e^{ikL}=1$ がなりたち,
p.84	表6.2 v_F [m/s]の下	誤	1.07×10^8
		正	1.07×10^6
p.173	図9.5の縦軸	誤	H_c
		正	H_0